

基準価額の下落について

2015年7月9日

当社公募投信のうち、以下のファンドの基準価額が5%以上下落していますので、お知らせいたします。

※ブル・ベア型投信、ETF(上場投資信託)を除く。

回次コード	7月9日 下落率5%以上のファンド	基準価額	前日比	前日比騰落率
4798	ダイワ深センA株ファンド	16,739 円	-1,530 円	-8.4%
4790	ダイワ・チャイナA(エース)	15,561 円	-1,233 円	-7.3%
4744	ダイワ/モルガン・スタンレー新興4カ国不動産関連ファンドー成長の槌音(つちおと)ー	9,671 円	-695 円	-6.7%
5846	ダイワ・チャイナ・ファンド	15,015 円	-991 円	-6.2%
5767	ダイワ日本株ストラテジー α(通貨選択型)ージャパン・トリプルリターンズー ブラジル・リアル・コース(毎月分配型)	8,894 円	-495 円	-5.3%

※当日の収益分配金(税引前)支払い前の価額を用いて前日比騰落率を算出しています。

次頁に各市場の動向についてのコメント、および主要指標の動きを掲載しています。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。■投資信託は、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル0120-106212(営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

【各市場の動向について】

7月8日(現地、以下同様)の中国株式市場は、中国当局による景気や株価への対策が効かないと判断した個人投資家の売却が続き、大きく下落しました。6月半ば以降の急激な株式市場の調整を受けて、当局はこれまでも数々の株価下支え策を講じてきました。6月27日に、2014年秋から4回目となる利下げと預金準備率の引き下げを同時に発表したのを始め、7月に入ってからCSRC(中国証券監督管理委員会)がIPO(新規株式公開)の一時停止を発表しました。また、大手証券会社21社が市場安定化策として共同で1,200億元の資金をETF(上場投資信託)を通じて投入すると発表したほか、信用取引についても、信用売りに対する管理の徹底と保証金に関する要件の緩和などの策を講じています。しかし、売買停止となる銘柄数が約半数に及ぶなどの状況で、信用取引の返済資金を確保するための売却が出るなど、投資家の売りが膨らみました。

7月8日の国内株式市場は、寄り付きから下げて始まると、その後もほぼ終日下落基調となり、TOPIX(東証株価指数)は▲3.3%、日経平均株価は▲3.1%と大幅安で取引を終えました。株価の下落には、上記のような中国株式市場の要因に加えて、ギリシャ債務問題に対する懸念が影響しました。

ギリシャ債務問題については、7月5日のギリシャ国民投票で、ECB(欧州中央銀行)、欧州委員会、IMF(国際通貨基金)などからなる債権団の要求が拒否されたことを受けて、7日にユーロ圏首脳会合が開かれました。そこでは、9日までにギリシャが包括的かつ具体的な改革案の詳細を提出し、12日に開くユーロ圏首脳会合で債権団が改革案受け入れの可否を決定する方針が示されました。当面は12日をデッドラインとしてぎりぎりの交渉が続くことになります。

為替市場については、上記の要因などを背景に投資家のリスクセンチメントが悪化し、リスク回避傾向が強まったことから、米ドルをはじめ多くの通貨で円高推移となりました。

【ご参考：主要指標の動き】

市場動向(株価指標)

市場指数	直近値 7月8日	騰落率 前日比
中国 上海総合指数	3,507.19	▲5.9%
中国 深センA株指数	1,970.86	▲2.5%
香港 ハンセン指数	23,516.56	▲5.8%
日経平均株価	19,737.64	▲3.1%
TOPIX	1,582.48	▲3.3%

市場動向(為替、対円)

市場指数	直近値 7月8日	騰落率 前日比
米ドル	120.70	▲1.5%
中国人民元	19.40	▲1.5%
香港ドル	15.57	▲1.5%
ブラジル・リアル	37.30	▲3.0%

※為替の騰落率は、基準価額算出に用いられる為替レートとは異なります。

(出所)

ブルームバーグのデータを基に
大和投資信託が作成

以上

以下の記載は、金融商品取引法第37条により表示が義務付けられている事項です。お客さまが実際にご購入される個々のファンドに適用される費用やリスクとは内容が異なる場合がありますのでご注意ください。ファンドにかかる費用の項目や料率等は販売会社や個々のファンドによって異なるため、費用の料率は大和投資信託が運用する一般的なファンドのうち、徴収するそれぞれの費用における最高料率を表示しております。また、特定ファンドの取得をご希望の場合には、当該ファンドの「投資信託説明書(交付目論見書)」をあらかじめ、または同時にお渡しいたしますので必ずご覧いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなされるようお願いいたします。

ファンドの費用について

ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。

投資者が直接的に負担する費用		投資者が信託財産で間接的に負担する費用	
購入時手数料	料率の上限は、 3.24%(税込) です。	運用管理費用 (信託報酬)	費用の料率の上限は、 年2.1816%(税込) です。
換金手数料	料率の上限は、 1.296%(税込) です。	その他の費用・ 手数料	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。 (その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。)
信託財産留保額	料率の上限は、 0.5% です。		

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
 ※ファンドにより異なりますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。
 ※くわしくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

投資リスクについて

ファンドは値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。また、新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。リスクの要因については、ファンドが投資する有価証券等により異なりますので、お申し込みにあたっては、ファンドの「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

販売会社:

大和証券

Daiwa Securities

商号等 大和証券株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号
 加入協会 日本証券業協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会
 一般社団法人金融先物取引業協会
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会

設定・運用:

大和投資信託

Daiwa Asset Management

商号等 大和証券投資信託委託株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
 加入協会 一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会